

## 令和3年度 教育委員会 第17回定例会 議案

1 日 時 令和4年2月22日（火） 午後1時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 案

第35号議案 令和4年度教育行政の基本方針の策定 … 1

第36号議案 教職員の心の健康づくり計画の改訂（第3期計画） … 3

(3) 報告事項

(4) 閉 会



## 第 35 号議案

### 令和 4 年度 教育行政の基本方針の策定

令和 4 年度 教育行政の基本方針を別紙のとおり策定する。

令和 4 年 2 月 22 日提出

静岡県教育委員会教育長

## 令和4年度 教育行政の基本方針の策定

---

(教育政策課)

### 1 議案の要旨

県教育委員会では、各年度の教育行政の基本的な考え方を学校現場に浸透させ、着実に教育行政を推進するため、毎年度「教育行政の基本方針」(以下「基本方針」という。)を策定している。

令和4年度について、新たな教育振興基本計画、部局長方針書、教育行政の点検評価等に基づいて基本方針を策定し、教育委員会定例会に上程する。

### 2 協議の位置付け

令和4年度の基本方針については、部局長方針書及び令和4年度当初予算重点事業を中心に、単年度計画としての重点が明確になるよう、点検評価の結果や市町意見、社会状況の変化等を踏まえて事務局案を策定した。

本案について、令和4年度の教育行政の基本方針としてよろしいか伺う。

## 第36号議案

静岡県教育委員会事務局及び教育機関（県立学校を含む）に勤務する教職員の心の健康づくり計画の改訂

労働安全衛生法に基づき、静岡県教育委員会事務局及び教育機関（県立学校を含む）に勤務する教職員の心の健康づくり計画を別紙のとおり改訂する。

令和4年2月22日提出

静岡県教育委員会教育長

## 静岡県教育委員会事務局及び教育機関（県立学校を含む）に 勤務する教職員の心の健康づくり計画

（教育厚生課）

### 1 要 旨

教職員が健康で教育活動に十分な能力を発揮できるよう、総合的なメンタルヘルス対策を実施するため、「静岡県教育委員会事務局及び教育機関（県立学校を含む）に勤務する教職員の心の健康づくり計画」を改訂する。

### 2 計画改訂の背景と目的

精神疾患による長期療養者在職者比率 全国 1.03%、本県 0.80%＜増加傾向＞  
一次予防～三次予防を総合的な取組を実施

- ・対象：教育委員会事務局及び教育機関（県立学校を含む）に勤務する教職員
- ・期間：令和4～7年度（4年間）

### 3 重点的な取組

- ・現行のメンタルヘルス対策を継続して実施することが大切であり、特にメンタルヘルスに関する研修の充実を図るほか、安全衛生管理体制の強化やセルフケアの重要性を訴えていくとともに、多様な相談窓口を周知していく。
- ・新たに導入する健康管理システムにより健康情報や人事情報等を一元管理し、関係者間での情報の共有や活用をすることで心と身体のサポート体制の充実を図り、早期支援や課題解決に取り組んでいく。

### 4 5つの指標

精神疾患による30日以上の特例休暇及び休職者の在職者比率	0.8%以下
20歳代教職員の精神疾患による30日以上の特例休暇及び休職者の在職者比率	1.3%以下
「よく眠れない」教職員の割合	13.3%以下
「仕事や職業生活での不安、悩み、ストレスについて相談できる人がいない」教職員の割合	6.9%以下
職場環境改善への取組率	100%

### 5 今後のスケジュール

- ・3月 各所属に通知
- ・新任管理者研修メンタルヘルス研修、職場の安全衛生管理者研修等にて説明
- ・静岡県教育委員会職員安全衛生協議会〈人事主管課長・産業医・県立学校の各職の代表（管理職、衛生管理者）等で構成〉において、年度毎の評価を実施

第17回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
報 告 事項 1	<非>新県立中央図書館設計プロポーザルに係る2次審査結果 について	P1





(件名)

## 新県立中央図書館設計プロポーザルに係る2次審査結果について

(社会教育課)

## (要旨)

東静岡駅南口県有地に全館移転整備を計画している新県立中央図書館について、公募型プロポーザル方式により設計業務委託の受注候補者を特定した。

## (概要)

## 1 設計業務委託に係る公募型プロポーザルの結果

## (1) 審査委員会

分野	区分	氏名	所属・職名
建築	委員長	長谷川 逸子	長谷川逸子・建築計画工房(株) 代表取締役
	副委員長	北山 恒	横浜国立大学 名誉教授
	委員	千葉 学	東京大学大学院工学系研究科 教授
	委員	貝島 桃代	スイス連邦工科大学チューリッヒ校 教授
図書館等	委員	古瀬 敏	静岡文化芸術大学 名誉教授
	委員	岡本 真	アカデミック・リソース・ガイド(株) 代表取締役
	委員	是住 久美子	田原市図書館 館長
	委員	難波 喬司	静岡県副知事

## (2) 1次審査 (令和3年12月2日)

審査委員会による審査の結果、21者の提案書から2次審査に進む6者を選定した。

## (3) 2次審査 (令和4年2月19日)

## ア 公開プレゼンテーション及びヒアリング

グランシップを会場に、提案6者によるプレゼンテーション及び審査委員会によるヒアリングを行った。

当日、県民が傍聴できるようサテライト会場を設置した。また、後日動画配信を行う。

## イ 審査結果

審査委員会による審議の結果、最も優れた案、次点の案を特定した。

最も優れた提案をした者 C+A・アイダアトリエ・日建設計(エンジニアリング) 設計企業体  
次点の案を提案した者 株式会社妹島和世建築設計事務所

## 2 今後のスケジュール (予定)

令和4年3月 C+A・アイダアトリエ・日建設計(エンジニアリング) 設計企業体を受注候補者として契約内容の協議

業務委託契約を締結(契約限度額719,290千円)

令和4年3月～令和5年9月 基本・実施設計

令和6月～令和8年 建設工事

令和8年度 完成

※本報告の概要については、2月24日に報道機関へ情報提供する予定

白  
紙